

平成 30 年度

北栄町教育委員会
事務管理及び執行状況点検評価報告書

令和元年 5 月

目 次

はじめに	2
I 平成 30 年度北栄町教育委員会の活動状況	3
1 教育委員	3
2 教育委員会の開催状況	3
3 点検評価及び今後の方向性	4
II 教育委員の活動	4
1 学校計画訪問	4
2 教育委員の行政視察・調査及び研修等	4
3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加	5
4 点検評価及び今後の方向性	5
III 平成 30 年度北栄町教育委員会事業の評価について	5
1 評価の方法	5
2 基本目標、基本施策と事業名	7
3 評価結果と意見等	10
IV 委員及び活動の詳細	15
1 教員委員・教育長	15
2 教育委員会等の会議の詳細	15

はじめに

平成 30 年度における教育委員会の活動及び所管事務について、その管理及び執行状況の点検評価を行い、その結果を報告書としてとりまとめました。

点検評価の具体的な方法は、教育委員会と教育委員会事務局が行った事務（教育委員会が点検・執行を教育長に委任する事務）と大きく 2 つに分け、それぞれについて点検評価を行いました。

教育委員及び教育委員会が行った活動・事務については、主に教育委員会議の概要及び教育委員の活動について、その内容を記述し、点検評価を行うとともに今後の方向性についても記載しました。

教育委員会事務局が行った事務については、北栄町教育大綱の基本目標、基本施策の体系に基づき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく施策ごとにまとめ、今後の課題と方向性についても記載しました。

また「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、外部評価者から、点検評価に対する意見をいただきました。

北栄町教育委員会は、今後もこのような活動・事務に対する点検評価を行い、議会への提出や公表を通じて、教育委員会の活動を町民にわかりやすく説明していくとともに、教育行政における地域住民の意向のより一層の反映と保育・教育、スポーツ及び文化の振興に関する施策の総合的な推進に取り組んで参ります。

令和元年 5 月

北栄町教育委員会

I 平成 30 年度北栄町教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

氏名	任 期	役 職
別本 勝美	平成 26 年 12 月 20 日～令和 3 年 3 月 31 日 (2 期)	教育長
磯江 典子	平成 27 年 11 月 15 日～令和元年 11 月 14 日 (3 期)	教育長職務代理 H30. 4. 1 から
光村哉智代	平成 30 年 11 月 15 日～令和 4 年 11 月 14 日 (2 期)	委員
徳岡 幸裕	平成 29 年 11 月 15 日～令和 3 年 11 月 14 日 (1 期)	委員
竹信 純一	平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 11 月 14 日 (1 期)	委員

2 教育委員会議の開催状況

(1) 開催回数

定例会議 12 回 (原則として毎月第 4 火曜日開催)

臨時会議 3 回 (4 月に 1 回、3 月に 2 回開催)

(2) 付議件数

区分	内容	件数
議案	規則等に関する事	15 件
	議会の議決を経るべき議案に関する事	2 件
	人事に関する事	3 件
	委員の委嘱等に関する事	12 件
	その他	5 件
協議		17 件

(3) 運営上の工夫

①資料の事前配布

事前に内容についての検討等の準備を行うために、可能な限り会議開催日の 3 日前までに議案書や資料等を送付しました。

②公開

会議は、人事に関することや、個人情報を含む案件等の一部の非公開案件を除き、原則、すべて公開で行いました。会議終了後、会議録については北栄町教育委員会のホームページにおいて公開しました。

3 点検評価及び今後の方向性

毎月1回の定例会議と必要に応じて開催する臨時会議を開催しました。会議開催3日前までの資料の配布することにより、事前に審議内容について深く吟味しました。各委員とも高い関心と意識を持って、それぞれの専門的見地から議論を行いました。

会議の公開、ホームページでの会議録等の公開等により、町に開かれた教育委員会の実現に取り組みました。また、会議の内容として、議案、報告のみならず、現在の教育課題や住民の教育に対する意見等を取り上げながら議論を深めていきました。

今後もより一層、教育委員は、教育行政の運営について負う重要な責任を常に自覚し、職務の遂行を行わなければならないと考えています。

II 教育委員の活動

1 学校計画訪問

(1) 概要

学校現場の実態把握と学校の運営状況について把握するため、教育委員のほか、事務局の各職員がそろって訪問しました。

こども園、小学校、中学校とも年2回（前期：5・6月、後期：10・11月）の訪問を行いました。

(2) 教育委員の訪問内容

- ・園長、校長等からの園、学校の概要説明聞き取り
園、学校評価に基づく、園、学校の課題と具体的な取組み等について
- ・保育、授業参観
- ・職員との意見交換と指導、助言等

2 教育委員の行政視察・調査及び研修等

(1) 先進地視察

目的 先進的な取り組みを今後の教育施策の参考とするため

視察先と視察内容

岡山県総合教育センター プログラミング教育について

徳島県立総合教育センター 学校全体で取り組むポジティブ行動支援について

伯耆町教育委員会 コミュニティ・スクールについて

(2) 大会・研修会等

- ・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会、研究大会
- ・東伯地区教育委員会連絡協議会総会
- ・東伯地区、倉吉市教育委員会合同研修会
- ・市町村教育委員会委員研修会

3 教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加

- ・いじめをなくそうサミット ・文化団体表彰式
- ・こども園、小学校、中学校の入園入学式及び卒園卒業式
- ・各種園、学校行事、各種スポーツ大会

4 点検評価及び今後の方向性

計画訪問については、原則として年2回行っており、こども園（4園）、小学校（2校）、中学校（2校）において実施しました。各学校の運営方針、活動状況に加え、施設、教育環境の把握、授業の参観等、さまざまな視点から幼児や児童生徒、教育現場の状況の把握を行い、先生方が子どものためにより一層力が発揮できるよう、学校・園の支援に努めました。

教育委員会が開催する会議や教育関係の各種行事への積極的な参加を通じ、幅広い情報収集を行いました。加えて、鳥取県教育委員会連合会主催等の各種研修会にも参加し、教育委員としての自己研鑽に努めました。

今後も、視察や研修の成果を施策に還元し、教育行政の更なる発展を図り、また、学校・園による教育連絡会やPTA、議会等との意見交換を通して、幅広く意見を聴取することにも取り組んでいきます。

Ⅲ 平成30年度北栄町教育委員会事業の評価について

1 評価の方法

(1) 4段階評価

事務管理及び執行状況については、平成30年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた20施策、96の実施事業について、次の4段階で評価を実施しました。

評価	達成状況
A	目標を超えて達成
B	ほぼ目標どおり
C	取り組みはあるが、達成が不十分
D	取り組み、達成とも不十分

(2) 内部評価

内部評価は、平成 30 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 96 の事業について、事務局が 4 段階評価で自己評価を行いました。

(3) 教育委員会評価

教育委員会評価は、内部評価・外部評価の結果をもとに、20 基本施策について教育委員が評価を行いました。

(4) 外部評価

外部評価は、平成 30 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 96 の事業から選択した 20 事業（原則、1 基本施策から 1 事業を選択）について、以下の外部評価委員が 4 段階で評価を行いました。

【外部評価委員】（敬称略）

野津 伸治（鳥取短期大学教授）

吉田由香里（地域代表）

岡田 綾（保護者代表）

【外部評価委員会の開催】

①平成 30 年 6 月 28 日

・会長の互選、外部評価 20 事業の選定

※互選により野津氏が会長

②平成 30 年 11 月 7 日

・外部評価対象 20 事業の中間評価

③平成 31 年 3 月 26 日

・外部評価対象 20 事業の最終評価

結果 A : 5 事業、B : 11 事業、C : 4 事業、D : 0 事業

2 基本目標、基本施策と事業名

基本目標	基本施策	事業名
子育てなら 北栄町	①すこやかな発育支援	001 ネウボラ事業
		002 支援プランの作成
		003 養育支援訪問事業
		004 支援に関わる職員の研修
		005 「個別の支援計画」の作成と活用
		006 発達支援、子育て相談（ペアトレ実施）
	②未就園乳幼児への支援	007 子育て支援センター事業
		008 一時預かり事業
	③幼児教育・保育の充実	009 資質向上のための職員研修
		010 こども園の施設・設備の充実
		011 教育保育課程への指導助言
	④子育て家庭の支援	012 放課後児童健全育成事業
		013 子育て負担軽減事業
	⑤地域社会で関わる子育て支援	014 北栄町同日公開参観日（こども園）
		015 親育ち事業
教育なら北 栄町	①確かな学力を育む教育の推進	016 子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」
		017 学び力向上アクション週間の取組み
		018 授業研究事業（講師招へい、視察）
		019 学力検査の実施
		020 ICT 教育活動の充実
		021 豊かな育ちと学び力アップ会議
		022 サマースクール～まなびの広場～
		②豊かな心と社会性を育む教育の推進
	024 いじめ対策事業	
	025 ケータイ・インターネット教育の推進	
	026 中学校での心の教室相談事業	
	027 生き方を学ぶ講演会	
	028 より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U 調査	
	029 S S W（スクールソーシャルワーカー）の活用	
	③健やかな体を育てる教育の充実	030 食育の推進、地産地消の推進
		031 スポーツテストの実施
		032 部活動推進事業
		033 ジュニアスポーツクラブの支援・育成

基本目標	基本施策	事業名
	④保・こ・小・中・高連携の充実	034 向ヶ丘レインボープラン
		035 ドリームプロジェクトX
	⑤特別支援教育の充実	036 就学相談の充実
		037 通級指導教室の充実（まなびの教室、ことばの教室）
		038 支援にかかる職員の研修（教育）
		039 発達支援体制整備事業（教育）
	⑥グローバル化に対応できる教育の推進	040 小学校外国語事業
		041 ALT、外国語講師の活用
		042 中学生英語力向上事業
		043 英語の絵本読み聞かせ事業
	⑦家庭と地域で育む教育の推進	044 教育アクション講演会（中学校区）
		045 自治会等地域ボランティア学習活動支援事業
		046 北栄町同日公開参観日（小・中学校）
		047 家庭教育12か条、6:30運動
	⑧安全で快適な教育施設の整備	048 学校・家庭・地域連携協力推進事業
		049 小・中学校の長寿命化事業
		050 普通教室エアコン整備事業
		051 小、中学校の施設整備の充実
住み続けるなら北栄町	①人権を尊重するまちづくりの推進	052 人権を尊重するまちづくり審議会事業
		053 人権擁護委員事業
		054 人権啓発事業
		055 人権学習会事業
		056 人権教育・啓発推進協議会事業
		057 ほくほくプラザ（北栄人権文化センター）事業
		058 人権を学ぶ会事業（人権教育推進協力員、地区推進員の研修）
	②安心で活力ある地域づくりの推進	059 公民館管理・運営事業
		060 公民館まつり事業
		061 青少年育成町民会議
		062 地域の見守り
		063 小学生ヘルメット着用の推進
		064 社会教育関係団体活動費補助金
	③青少年の健全育成の推進	065 通学合宿事業
④親しみのもてる生涯学習の推進	066 社会教育推進事業（出前講座）	
	067 公民館講座事業	
	068 文化教室等還元活動事業	

基本目標	基本施策	事業名
		069 図書館土曜講座事業
		070 あたまイキイキ音読教室
		071 夏休み科学教室
	⑤スポーツ・文化活動の推進	072 スポーツ県外派遣費補助事業
		073 スポーツグランプリ事業
		074 すいか・ながいも健康マラソン大会事業
		075 北栄スポーツクラブ事業
		076 訪問型ニュースポーツ体験事業
		077 民俗芸能伝承事業
		078 由良台場・六尾反射炉発信連携事業
		079 歴史探+訪ウォークの開催
		080 北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）運営・展示事業
		081 青少年劇場巡回公演委託事業
		082 民芸実習館事業
		083 北栄文化回廊事業
		084 美術展事業
		085 北栄文芸事業
	086 町文化団体協議会補助事業	
	⑥暮らしに役立つ図書館づくりの推進	087 図書館管理、運営事業
		088 図書館情報システムの活用
		089 図書館まつり事業
		090 「今こそ絵本を！」推進事業
		091 開館25周年記念事業
	①地域を学び、まちを支える人づくりの推進	092 鳥取中央育英高校との「地域探究の時間」
		093 地域副読本の作成と活用
		094 文化財保護対策事業
		095 町内遺跡発掘調査事業
096 中学生が町長と語る会		

3 評価結果と意見等

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
子①1	ネウボラ事業	B	B	B	○すべての妊婦と関わりがもっている ◇支援が必要な者に対し、支援計画の作成や対応ができています。 ◇生活スタイルが多様化している中、おおむね目標どおり実施されている。 ◇目標以上に成果を挙げている。支援の必要な家庭に訪問し、しっかり寄り添って対応している	・ハイリスク妊婦については、関係課、医療機関と情報共有しながら支援ができた ・問題が多様化しており、専門家の確保や、支援者の量的、質的充実が必要。 ・訪問相談員研修の実施 (CAPTA から講師を招聘) ・個別の支援会議の作成活用により、有効な支援ができた。
子①2	支援プランの作成	B				
子①3	養育支援訪問事業	B				
子①4	支援に関わる職員の研修	B				
子①5	「個別の指導計画」の作成と活用	B				
子①6	発達支援、子育て相談 (ペアトレ実施)	A				
子②7	子育て支援センター事業	A	A	A	○利用者の満足度は高い。 ◇利用者のニーズにあったメニューを実施し、利用者の満足度が高い。 ◇生活スタイルが多様化している中、おおむね目標どおり実施されている。	・利用者に満足度の高い講座が提供できた。 ・フェイスブックで日々の様子をPRする。 ・一時預かり事業はニーズが増加し、今以上の受け入れが難しくなっている。
子②8	一時預かり事業	B				
子③9	資質向上のための職員研修	B	B		○主要工事の速やかな整備の完了で良い。 ◇目標が達成されたか不明確。 ◇研修参加者が多い。園内外の研修が充実しており、実施回数等も目標を上回っている。引き続き、研修で学んだことを園全体で共有し、より良い保育の充実を図って欲しい。 ◇こども園の特色はあるが、こども園間での交流・連携があっても良いのでは。 ◇職員研修により専門性が高まってきた具体的な評価のあり方を示す必要がある。 雨天時に園児が体を動かせるような広さが望まれるように感じる。	・計画的に研究保育、研究討議を実施、保育の改善・充実が図られた。 ・子ども園の環境整備については、工事を早期に発注、完了し、安全安心な施設整備に努めた。 ・園評価研修により、4園の評価基準、様式が統一され、適切な評価につながった。
子③10	こども園の施設・設備の充実	A		A		
子③11	教育保育課程への指導助言	B				

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性	
		事務局	委員会	外部			
子③12	放課後児童健全育成事業	B	B	B	○支給事業は予定どおり実施。本当に必要な事業なのか疑問 ◇家庭内保育に繋がったか不明確。 ◇家庭で育児を行う世帯の経済的支援を行っており、良い取り組みである。	・放課後児童クラブは、適正な利用を促し、長期休業中も希望者全員を受け入れることが出来た。 ・子育て負担軽減事業は、家庭内保育につながっていない。	
子③13	子育て負担軽減事業	B					
子③14	北栄町同日公開参観日 (こども園)	B	B	B	○数値目標は達成。地域の者がどれだけ参加しているのか。地域の団体に働きかけてはどうか。 ◇公開参観日は保護者以外の参加者を増やす工夫をすべき ◇親育ち事業の参加者が少ない。周知不足では。	・公開参観日は、多くの地域の人に来ていただけるよう方策を考える必要がある。 ・親育ち事業は、講座前に比べて怒る頻度が減ったと全員が回答。	
子④15	親育ち事業	B					
教①16	子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」	B	B		○数値目標の達成 ◇目的にあった効果があったか疑問。 ◇事業は目標どおりに実施されているが、効果は今一つに思われる。プラスαを ◇全国学力学習状況調査、NRT検査の結果を基に、授業改善がなされているが、最終的に児童生徒の学力が向上したかわかりにくい。タブレット活用に教員の温度差が感じられる。全ての教員が積極的に活用するよう、研修を進めていただきたい。	・質問タイムは取り組みが定着してきている。 ・アクション週間の取り組みは保護者が主体的となって実施し、充実した取り組みが出来ている。 ・講師を招聘し専門的な指導助言を受けることで授業実践の手法を学ぶことができた。 ・研究推進で取り組んだ内容が教員の授業改善につながったか、見取りが必要。	
教①17	学び力向上アクション週間の取り組み	B					
教①18	授業研究事業 (講師招へい、視察)	B					
教①19	学力検査の実施	B					
教①20	ICT 教育活動の充実	B					
教①21	豊かな育ちと学び力アップ会議	B					B
教①22	サマースクール～まなびの広場～	B					

区分	事業名	評 価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教①23	職場体験学習 (ワクワク北条、わくわく大栄)	B	B		○開催時期のタイミングも良く (文化祭前) 生徒にも好評。 ◇交流は出来ているが、目的を共有した連携は不十分。 ◇縦の連携は出来ているが、横の連携も充実して欲しい ◇異世代交流は子ども達に刺激効果がある。効果の結果検証が必要。 ◇各段階における連携が深まりつつある。教職員がどのように育っていくのかを知ることで、今の段階でどんな力をつけなければいけないのか再認識できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験を通して、働くことの楽しさや難しさを学ぶことが出来た。 ・いじめをなくそうサミットでは、学校間の交流が図られ、いじめについて深く学ぶことが出来た。 ・心の教室相談員は、生徒が気軽に相談できる環境になっている。 ・各学校もスクールソーシャルワーカーの認知が進み、ケース会議に参加する回数も増えた。
教①24	いじめ対策事業	B				
教①25	ケータイ・インターネット教育の推進	C				
教①26	中学校での心の教室相談事業	B				
教①27	生き方を学ぶ講演会	B				
教②28	より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U 調査	B				
教②29	S S W (スクールソーシャルワーカー) の活用	B				
教②30	食育の推進、地産地消の推進	B	B	○傾向と対策を行った結果、体力が向上しているのか分析が欲しい。 ◇事業目的が達成されたのか把握が不十分な点がある。 ◇肩の可動域が狭く、ボールを投げることが上手くできない子どもが増えている。遊びながらもボールを投げるよう動作を入れて欲しい。 ◇体力テストの結果を分析しどのように体力向上を図るか、具体的な運動方法を検討し実施することが重要 ◇中学校の部活動は、ジュニアスポーツクラブの延長上に位置付ける検討をしてはどうか。 ◇部活動指導員の配置は大きな意味がある。一方、生徒数の減少にともなう部活動の再編縮小をすべきでは。社会体育へ移行できるものは進めて欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の高い献立を安定的に提供した。 ・子どもの体力の状況を把握・分析することで、指導の改善に役立てた。 ・ジュニアスポーツクラブについては、会員増により、子どものスポーツ機会の充実を図った。 	
教②31	スポーツテストの実施	B				
教②32	部活動推進事業	B				
教②33	ジュニアスポーツクラブの支援・育成	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント (○) 教育委員のコメント (◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教③34	向ヶ丘レインボープラン	B	B	B	○交流にも様々な工夫がみられとても良い。継続して欲しい。 ◇交流はできているが、目的を共有した連携は不十分。 ◇異世代交流は子ども達に刺激がある。効果の結果検証が必要。	・小学校の公開授業を中学校教員が参加するなどし、お互いの考えを共有することができた。
教③35	ドリームプロジェクトX	B				
教③36	就学相談の充実		B		◇幼・小・中と連携が取れている。 ◇一人、一人に指導が行き届いている。 ◇職員の専門性の向上の研修によく取り込んでいる。	・小6訪問を実施し、中学校への情報提供ができた。 ・通級指導に係る研修会を開催し理解を深めた。主訴が解決した児童の退級をスムーズに行い、必要性の高い児童に対応する必要がある。
教④37	通級指導教室の充実 (まなびの教室、ことばの教室)	B				
教④38	支援にかかる職員の研修 (教育)	B				
教⑤39	発達支援体制整備事業 (教育)	B				
教⑤40	小学校外国語事業	B	B	A	○小学校英語の教科化に向けて、十分な体制を整えての先行実施は評価できる。 ◇中学生の絵本の読み聞かせは勉強になる。 ◇英検受験者の減少の要因を把握して対策を。4. 5級まで拡大してはどうか。 ◇図書館等で1日日本語を使わず英語のみで生活する事業を企画してはどうか	・意欲的に学ぼうとする児童が多いが消極的な児童も見られる。指導者の役割分担を考える必要がある。 ・英検4、5級の受験者にも面接などの演習をし、来期に呼び掛けていく。
教⑤41	ALT、外国語講師の活用	B				
教⑤42	中学生英語力向上事業	B				
教⑤43	英語の絵本読み聞かせ事業	B				
教⑤44	教育アクション講演会 (中学校区)	B	B	C	○(45) 必要性が感じられない。更なる改善か廃止で良いのでは。 ○(47) 良い企画で認知度はあるが、長期の休みは取り組んでいない。必要な人に伝わっていない。 ○(48) 目標数値も達成していて、子どもの居場所づくりになっており、評価は高い。 ◇(44) 参加者増加のための検討を (開催曜日など)、他の組織と連携してはどうか。 ◇(45) 自治会によっては難しいところもあるが、アピールは続けて欲しい。	・アクション講演会の参加率は各学校で違う。参加者を増やす方法を検討する必要がある。 ・ボランティアの事業団体が増えるよう、さらなる制度周知を図る。 ・公開参観日には多くの地域の方に参加していただけるよう、地域の人材を活用できる計画をする。 ・家庭教育12か条はマンネリ化にならないような工夫が必要
教⑤45	自治会等地域ボランティア学習活動支援事業	B				
教⑥46	北栄町同日公開参観日 (小・中学校)	B				
教⑥47	家庭教育12か条、6:30運動	B				
教⑥48	学校・家庭・地域連携協力推進事業	A				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教⑦49	小・中学校の長寿命化事業	B	A		◇施設整備は迅速に行われている。 ◇学習環境の保全に努めている。	・中学校にエアコンを設置し教育環境の向上を図った。小学校も前倒し実施した。
教⑦50	普通教室エアコン整備事業	A				
教⑦51	小、中学校の施設整備の充実	A				
教⑦52	人権を尊重するまちづくり審議会事業	B	B		○取り組みが出来ている。 ◇人権に関連する事業はハードルが高くなる傾向がある。発信方法を工夫し更なる啓発を ◇学習会はどのような力をつけるために取り組み、1年間の成果はどうだったか検証し、町民に知らせる必要がある。	・施策事業について、目標を設定した上で評価するなど、課題を可視化し、来年度への改善につながる仕組みの構築が必要。 ・人権学習会の参加者の減少傾向に対して、維持増加と取り組みが必要。他の機関への積極的な声掛けを行う。 ・ほくほくプラザでは親子でまなぶ、家族で学ぶことができる事業の効果的な実施が課題。 ・地域との繋がりを深め、人権発信としての機能を発揮させる仕組みが必要。
教⑦53	人権擁護委員事業	B				
教⑧54	人権啓発事業	A				
教⑧55	人権学習会事業	B				
教⑧56	人権教育・啓発推進協議会事業	B				
教⑧57	ほくほくプラザ（北栄人権文化センター）事業	A				
教⑧58	人権を学ぶ会事業（人権教育推進協力員、地区推進員の研修）	B				
住①59	公民館管理・運営事業	B				
住①60	公民館まつり事業	B				
住①61	青少年育成町民会議	B				
住①62	地域の見守り（通学見守り）	B				
住①63	小学生ヘルメット着用の推進	B				
住①64	社会教育関係団体活動費補助金	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
住①65	通学合宿事業	B	B		◇初めての取り組みだが、大変良かった。 ◇新規事業だが、満足度 100%は素晴らしい。課題を把握し、次回は更に事業の目的に沿った取り組みが出来るよう検討して欲しい。	・参加者の満足度は高い。全小学校で実施できるように、日程等を小学校と協議の上、決定する。
住①66	社会教育推進事業（出前講座）	A	B	B	○当事者は活用されている。 ◇各事業とも工夫されている様だが、今ひとつ効果が現れていない。 ◇町民のニーズに対応した学習機会の提供、諸派遣事業等がなされている。文化団体等加入者の高齢化が課題であり、人材の育成を進める必要がある。	・公民館では幅広い年代を対象に講座を提供し、学びの向上と仲間づくりができています。 ・文化教室では、新規団体の活用が増えたが、活動の縮小が目立った。 ・参加者が限定されつつある。
住①67	公民館講座事業	B				
住①68	文化教室等還元活動事業	B				
住②69	図書館土曜講座事業	B				
住②70	あたまイキイキ音読教室	B				
住②71	夏休み科学教室	C				
住②72	スポーツ県外派遣費補助事業	B	B	A	○(76) 周知されて活用されている。ニーズに対応できている。新規増。 ○(86) 目標が達成されていない。参加しない層の意見をイベント等で聞いてはどうか。 ◇参加者の満足度が高い事業もあれば、活動が不十分だったり、会員の増になっていない事業もある。 ◇すいか・ながいも健康マラソンは多くの参加者があり、大きな事故もなく盛況。県内外からも注目を集めるイベントとなっている。 ◇各事業は目標どおり実施されているが、現状維持、または減少傾向にある。変化、工夫等の対策を検討しなければ、今後、じり貧が予想される。 ◇障がいのある者へのスポーツ普及がなされていないのでは。	・スポーツグランプリ事業は参加自治会が固定化している。今後も未参加自治会への呼びかけを行う。 ・すいか・ながいもマラソンは北栄町を全国発信することができ、町の文化・産業、農業の発展に寄与することができた。 ・スポーツクラブの活動、役割について更なる周知が必要。 ・民俗芸能伝承事業に係る団体の高齢化が課題。 ・北栄文化回廊は新しい取り組みを検討する必要がある。 ・北条文芸は新たな投稿者の発掘・獲得が必要。小中高等学校と連携し認知度を図りたい。 ・文化教室の教室生の高齢化により、活動の縮小、会員数が減少している。公民館講座から文化教室への加入を促したい。
住②73	スポーツグランプリ事業	B				
住③74	すいか・ながいも健康マラソン大会事業	B				
住③75	北栄スポーツクラブ事業	B				
住④76	訪問型ニュースポーツ体験事業	A				
住④77	民俗芸能伝承事業	B				
住④78	由良台場・六尾反射炉発信・連携事業	A				
住④79	歴史探訪ウオークの開催	—				
住④80	北栄みらい伝承館（北栄町北条歴史民俗資料館）運営・展示事業	B				
住④81	青少年劇場巡回公演委託事業	B				
住④82	民芸実習館事業	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント(○) 教育委員のコメント(◇)	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
住⑤83	北栄文化回廊事業	B				
住⑤84	美術展事業	B				
住⑤85	北栄文芸事業	C				
住⑤86	町文化団体協議会補助事業	B		C		
住⑤87	図書館管理・運営事業	B	B	B	○目標数値に近い。購入基準を設けてはどうか。特定の者に集中した利用になっていないか。 ◇活字離れの中で検討しているが、広がりにかける。◇いろいろな仕掛けが発信不足で効果が今一つ。地道に続けることで効果上昇を期待する。 ◇種々な取り組みを行っていることは素晴らしいが、町民のニーズとのずれがややあるかも。より具体的な分析をして対応し、町民が身近に必要な図書館として感じて欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館が住民の居場所となれるよう特集コーナーや展示を企画していく。 ・「今こそ絵本を」事業の認知度が低い。事業の趣旨の再確認と浸透するしかけづくりが必要。 ・開館 25 周年事業として、読書通帳を作成したただ配布率が伸びない。
住⑤88	図書館情報システムの活用	C				
住⑤89	図書館まつり事業	B				
住⑤90	「今こそ絵本を！」推進事業	B				
住⑤91	開館 25 周年記念事業	C				
住⑤92	鳥取中央育英高校との「地域探究の時間」	C	B	C	○ニーズなし ◇お別れ展示は素晴らしい取り組みであった。 ◇育英高校との「地域探究」は、高校生が主導するスタイルにすべき。 ◇学校と行政の連携は大切だが、学校のニーズを把握しながら、その効果の検証も行わなければ形だけのものになりかねない。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域探究の時間は、高校からのニーズがなかった。生徒自身の意欲がなければこの事業の意味がない。 ・町内遺跡事業は専門の知識を持った職員がいなかったため、県の協力のもと事業を執行した。 ・町長と語る会は、改めて北栄町について調べ、北栄町の良さを再発見した。自分たち夢や提言を堂々と町長に語ることで、将来の担い手として意識がたかまった。
住⑤93	地域副読本の作成と活用	B				
住⑤94	文化財保護対策事業	A				
住⑤95	町内遺跡発掘調査事業	B				
住⑤96	中学生が町長と語る会	B				

IV 委員及び活動の詳細

1 教育委員・教育長

(1) 在任状況

職名	氏名	就任年月日	任期	保護者
教育長	別本 勝美	平成 26. 12. 20	令和 3. 3. 31	
教育長職務代理者	磯江 典子	平成 19. 11. 15	令和元. 11. 14	○
委員	光村哉智代	平成 25. 11. 15	令和 4. 11. 14	
委員	徳岡 幸裕	平成 29. 11. 15	令和 3. 11. 14	
委員	竹信 純一	平成 30. 4. 1	令和 2. 11. 14	

(2) 委員の異動

平成 30 年 3 月 19 日開催の北栄町議会 3 月定例会で、別本勝美氏を教育長、竹信純一氏を教育委員とする議案を提案。全会一致で議決（同意）されました。

委員の議会同意を受け、平成 30 年 4 月 3 日開催の第 1 回臨時会において教育長職務代理者は教育長の指名で、磯江委員が選任されました。

これにより、平成 30 年 4 月から新制度による教育委員会がスタートしました。

光村哉智代委員の任期満了に伴い、平成 30 年 10 月 17 日に開催された北栄町議会臨時会に光村哉智代氏を教育委員とする議案を提案。全会一致で議決（同意）されました。

2 教育委員会等の会議の詳細（平成 30 年度中）

(1) 委員会の開催状況

①第 3 回臨時会（4 月 3 日）

議案第 24 号 北栄町教育委員会教育長職務代理の指定について

②第 4 回定例会（4 月 25 日）

議案第 25 号 学校評議員の委嘱について

議案第 26 号 こども園評議員の委嘱について

議案第 27 号 小・中学校主任等の任命について

議案第 28 号 北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第 29 号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について

議案第 30 号 北栄町文化財保護委員会委員の委嘱について

議案第 31 号 鳥取県中部地区教科用図書採択協議会の北栄町教育委員会が選出する採択協議会委員の承認について

議案第32号 北栄町教育行政評価委員の委嘱について
協議事項 教育振興計画について
平成30年度こども園・小・中学校計画訪問について
第4回北栄町いじめをなくそうサミットについて
北栄町環境審議会委員の委嘱について
北栄町中小企業・小規模企業振興基本計画策定委員会委員の推薦について

③第5回定例会（5月23日）

議案第34号 北栄町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第35号 北栄町学校給食センター管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
協議事項 平成29年度教育行政評価の教育委員会評価と評価報告書について
フッ化物洗口アンケート結果について
北栄町明るい選挙推進員の推薦について

④第6回定例会（6月29日）

議案 なし
協議事項 教育委員県研修について

⑤第7回定例会（7月30日）

議案 なし
協議事項 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果公表等について
教育委員県研修について

⑥第8回定例会（8月20日）

議案第36号 平成31年度に使用する小学校及び中学校教科用図書の採択について
議案第37号 北栄町一時預かり事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
協議事項 西暦表記について

⑦第9回定例会（9月26日）

議案 なし
協議事項 なし

⑧第10回定例会（10月30日）

議案第40号 北栄町寡婦（夫）控除のみなし適用に関する運用を定める要綱の制定について
協議事項 なし

⑨第11回定例会 (11月27日)

議案第41号 教育財産の用途廃止について

議案第42号 北栄町同和対策集会所の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の議会提案にかかる意見を求めることについて

議案第43号 北栄町同和対策集会所管理運営規則を廃止する規則の制定について

協議事項 平成31年度教育委員会重点項目について

放課後児童クラブの民間委託について

⑩第12回定例会 (12月25日)

議案 なし

協議事項 平成31年度全国学力・学習状況調査の実施について

⑪第1回定例会 (1月30日)

議案 なし

協議事項 平成30(2019)年度児童生徒表彰の内申について

⑫第2回定例会 (2月26日)

議案第1号 平成31年度教育委員会関係予算に対する意見について

議案第2号 消費税率及び地方消費税率の改定等に伴う関係条例の整備に関する条例の議会提案に係る意見を求めることについて

議案第3号 北栄町町立北条小学校スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定について

議案第4号 北栄町町立大栄小学校スクールバス運行管理規則の一部を改正する規則の制定について

議案第5号 北栄町隣保館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について

議案第6号 北栄町児童館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について

議案第7号 北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第8号 北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について

協議事項 北栄町立中学校の部活動方針の策定について

⑬第1回臨時会 (3月11日)

議案第9号 平成29年度末教職員人事異動内申について

⑭第2回臨時会 (3月20日)

議案第10号 教育委員会事務局職員の人事(出向)について

議案第11号 教育委員会事務局職員の任命について

⑮第3回定例会（3月26日）

議案第12号 平成31年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準について

議案第13号 一般社団法人北栄スポーツクラブ補助金交付要綱の制定について

議案第14号 特定非営利法人北栄スポーツクラブ補助金要綱の制定 について

議案第15号 部落解放同盟北栄町協議会活動事業費補助金交付要綱を廃止する訓令の制定について

議案第16号 北栄町人権を尊重するまちづくり審議会規則の一部を改正する規則の制定について

議案第17号 北栄町スポーツ推進審議会委員の任命について

議案第18号 北栄町スポーツ推進委員の委嘱について

議案第19号 平成31年度こども園、小学校及び中学校医の委嘱について

議案第20号 北栄町図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について

協議事項 なし

(2) 総合教育会議の開催状況

①第1回総合教育会議（5月23日）

議 題 ・北栄町教育振興計画(第2期)について

・社会教育施設の町長部局移管の検討について

・教育を取り巻く課題について意見交換

(意見)

「中学校における大山登山の再開について」「部活動の合同実施について」

②第2回総合教育会議（11月27日）

議 題 ・平成31年度予算の重点施策について

(3) 視察、研修等の参加状況

・東伯地区教育委員会連絡協議会定期総会 平成30年5月24日

・東伯地区・倉吉市教育委員会合同研修会 平成30年5月24日

・鳥取県市町村教育委員会研究協議会定期総会・研究大会 平成30年7月9日

・市町村教育委員会委員研修会 平成30年7月31日

・教育委員県外視察研修（伯耆町、岡山県吉備中央町、徳島県板野町）

平成30年10月11日～12日

(4) 意見交換会・計画訪問・諸行事への参加状況

①計画訪問

園・学校	前期	後期
北条こども園	H30.6. 1 午前	H30.10.31 午前
大誠こども園	H30.6. 8 午前	H30.10.30 午前
由良こども園	H30.6. 6 午前	H30.11. 2 午前
大谷こども園	H30.5.31 午前	H30.11. 1 午前
北条小学校	H30.6.13 午前	H30.10.24 午後
大栄小学校	H30.6. 5 午前	H30.11. 6 午後
北条中学校	H30.6.20 午後	H30.11.13 午前
大栄中学校	H30.6.12 午前	H30.10.22 午後

②諸行事への参加

H30.4月	4日：こども園(4園)入園式、10日：小・中学校(4校)入学式
H30.5月	26日：北条・大栄小学校運動会
H30.6月	15日：全校・園同日公開参観日、17日：すいか・ながいも健康マラソン大会
H30.8月	10日：第4回いじめをなくそうサミット
H30.9月	11日：大栄中学校運動会、12日：北条中学校運動会、22日：北条・由良こども園運動会、29日：大誠・大谷こども園運動会
H30.10月	4日：大栄小学校学習発表会、19日：北条小学校学習発表会、12日：同日公開参観日（大栄地区）
H30.11月	3日：北条・大栄中学校文化祭、3日～15日：北栄町美術展 19日：同日公開参観日（北条地区）
H30.12月	2日：じんけんフェスタ 1日：大谷こども園生活発表会、7日：大誠こども園生活発表会、13日：由良こども園生活発表会、14日：北条こども園生活発表会
H31.1月	3日：北栄町成人式、26日～（2/3）：公民館まつり
H31.2月	15.16日：大誠こども園作品展、大谷こども園作品展、北条こども園作品展、23日：由良こども園作品展
H31.3月	11日：北条・大栄中学校卒業式、18日：北条・大栄小学校卒業式、22日：こども園（4園）卒園式